



# あと一步の向上に向けた取組

## 函館市立五稜中学校

生活習慣・学習習慣の形成	基礎的・基本的な知識・技能の習得	望ましい学習態度の育成	学校組織・指導体制の改善
--------------	------------------	-------------	--------------

### 1 学力向上の具体的な方策

- 1) **1分間スピーチ**【各学級→全校集会→文化祭（私の主張）プログラムで発表】
- 2) **言語活動を意識した授業**【自分の考えをもち、仲間と共に課題の解決に取り組む】
- 3) **朝読書**【適切な話し言葉や文字が用いられている図書で読書】
- 4) **家庭学習ノート**【自主的な学習態度を支援すると共に正しい言語も指導】
- 5) **教科・学年を越えた学習指導**【習熟度別学習・TT活用・長期休業中補習等】

### 2 取組の概要

① **1分間スピーチ集会**



▼ 40冊を越えた生徒も

④ **家庭学習ノートで言語チェック**



② **自分の考えを示す**



五 稜 中  
学 び の  
フ ィ ー ル ド

**言語環境** = 言語を使って  
自らの考えを示す。

**人的環境** = 多くの大人が  
生徒に関わる体制づくりを進める。

③ **朝読書の様子**



▲ 学級文庫の充実

⑤ **複数教員の指導**



### 3 成果（○）と課題（●）

○各学級でのスピーチ発表や集会活動でノー原稿で話す生徒が大幅に増加してきた。また、昨年度より研究主題を「言語活動を意識した授業づくり」とし、各教科で「伝え合う力」の育成に努め、言語に関する関心も高まり表現力も豊かになってきた。

● 今後は、自分の考えを発表することを苦手とする生徒に対し、各教科の授業で言語活動を設定する際、言語意識《目的意識・相手意識・場面・状況・条件意識・方法意識・評価意識》の確認を行いながら、「やり直し」をキーワードに今後とも一層の表現力の向上を図りたい。